



2022年5月20日

各位

会社名 株式会社サーバーワークス
代表者名 代表取締役社長 大石 良
(コード番号：4434 東証プライム市場)
問合わせ先 取締役 大塩 啓行
TEL. 03-5579-8029

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、本日開催の取締役会において、2021年度の取締役会の実効性評価の結果および今後の課題を確認しましたので、その概要をお知らせいたします。

記

1. 評価の方法

在任するすべての取締役7名（うち社外取締役4名）に対して評価の趣旨ならびに結果の取扱いについて説明のうえ、以下の項目に関するアンケート（5段階評価および自由記載欄を設定）を配布し、全員から回答を得ました。

アンケートの主な項目は次のとおりです。

- (1) 取締役会の構成
- (2) 取締役会の運営
- (3) 取締役会の議題
- (4) 取締役会のモニタリング機能
- (5) 取締役会を支える体制
- (6) トレーニング
- (7) 株主（投資家）との対話

2. 分析・評価結果の概要

当社取締役会は、アンケートの集計・分析結果などを踏まえ、課題抽出や今後の取り組みにかかる意見交換を行い、取締役会の実効性が十分に確保されていると評価しました。また、各役員が多様なスキルや知識・経験、事前の情報共有・説明の体制、発言しやすい環境整備などを背景に、取締役会において闊達な議論が行われているとの意見が回答に多く寄せられており、当社取締役会の強みと認識しています。また、年間を通じてコーポレートガバナンスの高度化に資する取り組みを行っている点も強みと認識しています。今後も、後述する課題への取り組みを通じ、取締役会としてのあるべき姿を追求していきます。

3. 上記分析・評価結果を踏まえた今後の課題およびその対応

全体として高い水準でコーポレートガバナンス体制が構築・運用されているなか、とくに、後継者計画の監督や指名・報酬委員会の運営についてはさらなる高度化を求める声などもあり、引き続き、取締役会における経営の監督機能の強化を進めていきます。

以上